

スタートアップ深層 ～ 世界が注目する理由に迫る ～

CommuniTreat環境に配慮した革新的な繁殖制御
ソリューション薪ストーブ向け
煙の自動ろ過装置

毎年多くのスタートアップ企業が誕生するイスラエル。革新的な技術やプロダクトを生み出し、世界から注目を集めているスタートアップの中から、今回、CommuniTreat 社と Achilles 社に創業過程や事業戦略、今後の展望、さらには日本市場への思いや本音を聞いた。

1.

CommuniTreat Ltd.

Mr. Nimrod Dahan

CEO

環境に配慮した革新的な繁殖制御ソリューション

CommuniTreat（以下：同社）は、持続可能な未来を目指し、生態系のバランスを守るために野生動物の繁殖管理ソリューションに特化した企業である。

CommuniTreat

同社の開発する野生動物や侵略的外来種の繁殖を制御する薬品は、安全性、効率性、持続可能性を重視しており、統合的有害生物管理（IPM）の主要なツールとしての活用が期待される。

今回は、CEO の Nimrod Dahan 氏に取材を行った。

持続可能な解決策を追求する創業チーム

創業者の Nimrod Dahan 氏は、生物学と環境科学の分野で広く認められたキャリアを持つ。同氏は、外来種が生態系に与える破壊的な影響を目の当たりにし、その結果が地域社会や経済に与える深

刻なダメージを認識した。この問題に対処するため、持続可能な解決策が必要であると確信し、長年の研究を経て、未来にわたる生態系の維持を目指す革新的なアプローチを打ち立てた。

同氏は、同じ志を持つ優秀な科学者、エンジニア、ビジネスリーダーたちを集め、専門知識を融合させたチームを結成した。このチームは、生態学、生物工学、化学工学、製品開発などの幅広い分野での経験を活かし、持続可能な未来を築くための新たな道を切り拓いている。

生態系保護を実現する先進的な繁殖制御技術

同社の主な製品は、野生動物や侵略的外来種の繁殖を制御するために設計された植物由来の避妊薬である。この製品には、動物の繁殖能力を安全に抑制する効果がある植物由来成分などを含む。同社のソリューションは、特に都市部や農村部で問題となる野生動物の管理において、高い効果を発揮する。単に野生動物の数を減らすのではなく、繁殖自体を制御することで、長期的に持続可能な生態系のバランスを保つことを目指している。

同社の強みは、科学的根拠に基づいた技術と持続可能性を両立させた製品開発にある。同社の革新的な繁殖制御技術は、化学的な毒物や過剰な捕獲に頼らずに、生態系を保護することができる点が特徴である。これにより、野生動物や人間に対するリスクを最小限に抑え、地球環境に配慮した方法で問題に対処することが可能となる。



Nimrod Dahan 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

持続可能な社会の実現に向けて、日本企業の皆様とパートナーシップを築くことを強く望んでいます。生態系保全や環境保護の分野で先進的な取り組みを行っている日本企業の専門知識と私たちの技術を組み合わせることで、未来の課題を解決することができると確信しています。

薪ストーブ向けの革新的な煙の自動ろ過装置

Achilles 社（以下：同社）は、薪ストーブの煙突から排出される汚染物質や有害な排気ガスを効果的にろ過する、独自の煙ろ過システムを開発している。薪ストーブの使用により発生する大気汚染は、特に冬季に深刻な環境問題を引き起こし、健康への悪影響や気候変動の一因となる。同社は、この問題を解決し、持続可能なエネルギー利用を推進することを目指している。



今回は、CEO の Amir Naftali 氏に取材を行った。

家族と近隣への関心から、地球規模の大気汚染解決を目指して創業

WHO によると、地球上では都市部と農村部の両方における大気汚染により、世界中で年間 420 万人の早期死亡が引き起こされると推定されている。この死亡率は、心血管疾患や呼吸器疾患、がんの原因となる微粒子物質への曝露によるものである（出典：[World Health Organization](https://www.who.int)）。

同社 CEO の Amir Naftali 氏（以下：同氏）は、ダイヤモンド産業や観光業に長らく従事していたが、同社の共同創業者の Gonen Yuval 氏との会話をきっかけに、薪ストーブが家族や近隣の住民に与える影響に関心を持つようになった。そこで、ストーブ用の煙をろ過するシステムを探し始めたが、選択肢はほとんどなく、従来の技術では根本的な問題を解決できないことが判明したため、その解決策を開発するため同社を創業した。

環境に配慮したろ過システム

同社が提供する「ACHILLES システム」は、薪ストーブの煙突に簡単に取り付けられ、既存の設備に大きな改造を加えることなく使用することができるのが特徴である。これにより、排出される黒色炭素を 70～82%削減することが可能である。

薪ストーブの使用中はシステムが自動的に作動し、有害物質をろ過しながら自己洗浄を行うため、ユーザーはメンテナンスの手間を省くことができる。

さらに、同システムによってろ過され排出された水と粒子は、庭への



灌漑やマルチングのための有機物として再利用することができ、環境に配慮した持続可能な使用が可能となる。



Amir Naftali 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

当初は一般家庭向けに開発された技術でしたが、レストランやエネルギー生産工場など、大規模な施設にも大きな可能性があると考えております。投資家の方はもちろん、弊社製品を日本市場に広める仲介人となっていただける方とのパートナーシップを熱望しています。

<https://www.achlles.com>